

## 「てんどの会」活動の様子

今年の1月から始まった「てんどの会」は毎回賑やかに開催されています。

皆さんでそれぞれ教えあいながら、色々な作品が出来上がりましたので、今回復興ステーションで作品をお借りして展示しました。

作品の前で足を止めて見ていく方や、てんどの会の事を聞かれる事もありました。

「てんどの会」では参加者の募集もしていますので気軽に遊びに来てください。熊本や愛知、東京の方から沢山の布や毛糸などの提供を頂きましたので、手ぶらで来て頂いても大丈夫です。

手を動かすのが好きな方、話をするのが好きな方の参加お待ちしております。



### ★避難者生活支援センター

#### からのお知らせ★

【復興ステーション内に設置している、相談窓口について】

★4月22日(月)はセンター主催の「お花見ツアー」のため、相談業務をお休みします。

※緊急連絡先

080-2835-0392  
8:30~17:15

復興ステーションは通常通り開所しておりますが、「てんどの会」はお休みします。

### さくらの集い クラフト「兜飾り」作り開催のお知らせ

子供の日の飾りに紙を使って「兜飾り」を手作りしてみませんか？

- ★開催日 4月23日(火)
- ★時間 13:30~15:30
- ★持ってくるもの はさみ
- ★参加費 無料



### 特別講座「ちぎり絵」開催のお知らせ

今回は作品が何点かありますので、当日に作りたい作品を選んで頂きます。

- ★開催日 4月20日(土)
- ★時間 9:30~12:00
- ★材料費 1000円~
- ★定員 10名(定員になり次第締切ます)

★問合せ先 きたかみ震災復興ステーション

※材料費は選ぶ作品によって異なります。

制作途中の物や購入したけどまだ手を付けていないといったものを持って来て頂いても構いません。



## ひといきコーナー

ひとことメッセージの他にもスタッフから北上市内の各名所や市内情報等のご紹介をしていきたいと思えます。

4月に入り桜まつりの話が聞こえ始めてきました。

北上市の春を彩る北上展勝地さくらまつりは4月15日～5月6日の22日間開催されます。まつり期間中は恒例の多彩な催しに加え、着物で桜並木を歩く体験や鬼剣舞面の絵付けなど桜の他にまつり期間を通して楽しめるメニューを企画しているそうです。

北上展勝地のさくらまつりに行っていろいろな企画を体験するのもよし、又のんびり桜を見るのもいいですね。

きたかみ震災復興ステーションでは下記の新聞や情報誌等を見ることができます。

- ★ 岩手日報
- ★ 釜石新聞
- ★ わわ新聞
- ★ 福島民報
- ★ 福島の今がわかる新聞
- ★ 岩手日日
- ★ フライキ
- ★ 福島民友



- ★ キックオフ ～釜石・大槌地域 復興情報誌～
- ★ 各地域の広報等

※市外へ転居される方は、郵便の送付を停止致しますので、復興ステーションまたは市役所までご連絡くださると幸いです。

ひとことメッセージも募集中です。

復興ステーション 0197-65-0025

E-Mail : fukkou@kitakamicity.jp

北上市役所

政策企画課 震災復興支援係

72-8225

## ステーションでの配布物

市民の方から衣類（男性用のジャケット、Yシャツ、肌着、ネクタイなど、未使用やクリーニング済み）の寄贈があり、震災により市内に避難されている方で希望する方にお渡しし役立てて頂きたい旨申し出がありました。

つきましては、平成25年4月17日～4月26日（土・日曜日を除く10時から15時）の期間中、きたかみ震災復興ステーション（北上駅前）においてその衣類をお分けいたしますので、希望される方はお立ち寄りください。

なお、数に限りがありますので、品切れの際はご容赦下さるようご了承願います。

